

令和5年度決算 「4つの財務諸表」

令和5年度決算における松本市の財務書類を、総務省の示す「統一的な基準」により作成しました。
民間企業会計の考え方と会計実務を基として、インフラ資産など、地方公共団体特有の条件も加味した上で、発生主義により歳入歳出の執行データを仕訳して作成する財務書類です。

1 連結貸借対照表（バランスシート）

会計年度末(令和6年3月31日)における市全体の資産と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかをわかるようにしたものです。

資産の部(これまで積み上げてきた資産)		負債の部(将来の世代が負担する金額)	
1 固定資産	5,630億7,700万円	1 固定負債	1,659億3,100万円
(1) 有形固定資産	5,342億9,600万円	(1) 地方債等	904億5,400万円
(2) 無形固定資産	14億9,700万円	(2) その他	610億1,800万円
(3) 投資その他の資産	272億8,400万円	2 流動負債	198億6,200万円
2 流動資産	497億6,700万円	(1) 1年内償還予定地方債	125億2,500万円
(1) 現金預金	214億5,900万円	(2) 賞与等引当金	16億9,400万円
(2) 未収金	47億 900万円	(3) その他	8億3,700万円
(3) 基金	220億2,900万円	負債合計	1,857億9,300万円
(4) その他	5億8,700万円	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)	
3 繰延資産	600万円	純資産合計	4,270億5,600万円
資産合計	6,128億5,000万円	負債・純資産合計	6,128億5,000万円

2 連結行政コスト計算書

1年間の福祉サービスにかかる経費など、資産形成につながらない経常的なサービスにかかったコストと、サービスの利用で市民の皆さんが負担した使用料、手数料などの収入を示すものです。

経常費用	1,836億9,000万円
業務費用	789億7,800万円
人件費、物件費など	
移転費用	1,047億1,100万円
補助金、社会保障給付、他会計繰出金など	
経常収益	233億7,100万円
使用料及び手数料	157億7,200万円
その他	75億9,800万円
純経常行政コスト(経常費用－経常収益)	1,603億1,900万円
臨時損失	4億 700万円
臨時利益	4,400万円
純行政コスト(純経常行政コスト－臨時収支)	1,606億8,200万円

3 連結純資産変動計算書

1年間の純資産(資産と負債の差)の増減を示すものです。

令和4年度末 純資産残高	4,242億9,400万円
令和5年度純資産変動額	27億6,200万円
純行政コスト(△)	△1,606億8,200万円
財源	1,632億6,200万円
税金等	967億8,200万円
国県等補助金	664億8,000万円
本年度差額	25億8,000万円
無償所管換等	1,100万円
その他	1,100万円
令和5年度末 純資産残高	4,270億5,600万円

4 連結資金収支計算書 (キャッシュフロー計算書)

1年間の現金の収支を示すものです。

令和4年度末 資金残高	189億5,600万円
令和5年度資金収支額	13億7,200万円
1 業務活動収支	189億9,900万円
(1) 業務支出(臨時分含む)	1,625億8,200万円
(2) 業務収入(臨時分含む)	1,817億7,500万円
2 投資活動収支	△121億円
(1) 投資活動支出	273億3,700万円
(2) 投資活動収入	152億3,700万円
3 財務活動収支	△55億2,700万円
(1) 財務活動支出	146億3,400万円
(2) 財務活動収入	91億 700万円
比例連結割合変更に伴う差額	400万円
令和5年度末 資金残高	203億3,200万円
令和5年度末 歳計外現金残高	11億2,700万円
令和5年度末 現金預金残高	214億5,900万円

連結の会計範囲

【連結会計】

【一般会計等】 松本市の全体会計
一般会計、母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計、霊園特別会計

【特別会計・公営企業会計】

地域排水施設事業、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、農業集落排水事業、公設地方卸売市場、市街地駐車場事業、奈川観光施設事業、松本城、水道事業、下水道事業、病院事業、上高地観光施設事業

【一部事務組合・広域連合・土地開発公社・

第三セクターの関連団体21団体】

連結する対象は「一般会計」「特別会計」「公営企業会計」「一部事務組合」「広域連合」「土地開発公社」と、出資率25パーセント以上の「第三セクター」です。